

2017年6月6日

CData Software Japan 合同会社

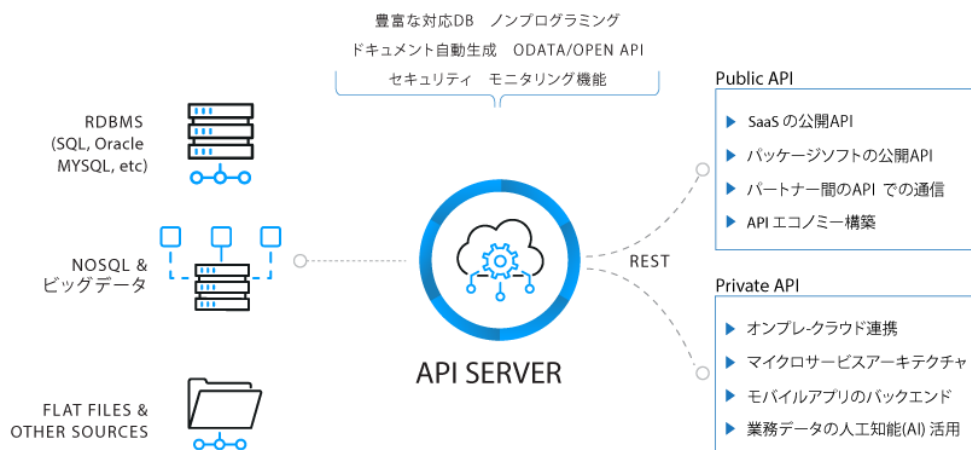
## API 開発・運用基盤「CData API Server」を製品版リリース

### ～DB、ファイル、SaaS から REST API をノンプログラミングで自動生成～

6月6日、CData Software Japan 合同会社（宮城県仙台市、代表社員 職務執行者 疋田 圭介）は、データベースから REST API を自動生成する API 開発・運用基盤「[CData API Server](#)」の製品版をリリースしました。

クラウド時代の業務アプリケーションでは、SaaS とオンプレシステムや他の SaaS とのリアルタイムかつセキュアなデータ連携の方法として Web API の利用が一般的となっています。それだけではなく、ビジネスを取り巻く環境がこれまでにないスピードで変化する中、企業が自身のビジネスの成長のために拡張性の高いサードパーティエコノミー（API エコノミー）を構築・活用する必要性が説かれており、Web API はアプリケーション間のデータを繋ぐだけではなく、ビジネスとビジネスを繋ぐ役割を担っています。

ただし、Web API の開発・運用には、エンドポイントの開発以外にも認証、ドキュメント作成、モニタリング機能の実装などさまざまな知識とスキルが要求されます。CData では Web API を超高速・ノンプログラミングで開発・運用できる「CData API Server」を提供し、ユーザー企業の素早く、簡単に、セキュアな Web API の公開をサポートします。CData API Server では、API として公開する DB を接続し、エンドポイントをポイント&クリックで選択するだけで、プロフェッショナルな REST API を自動生成し、お好みの環境にデプロイすることが可能です。日本語の API ドキュメントも同時に自動生成されます。





## News Release

<製品のダウンロードサイト>

こちら (<http://www.cdata.com/jp/apiserver/>) から製品をダウンロードしてご利用いただけます。

<CData API Server の機能>

豊富な対応 DB	SQL Server、Oracle、MySQL、PostgreSQL、などの RDBMS、CSV/Excel、NoSQL DB/SaaS に対応。
ノンプログラミング	エンドポイント設定や、サーバー設定まですべてポイント&クリックで操作可能。
ドキュメント自動生成	日本語ドキュメントを自動生成。Swagger ドキュメントにも対応。
OData や Open API に準拠	OData 2.0~4.0、Open API 2.0 準拠で、Azure、Salesforce などのサービス・ツールと連携可能。
セキュリティ	ユーザー認証、IP アドレス制限、レート制限、SSL 暗号化など主要なセキュリティ機能。
モニタリング	管理コンソールからのモニタリング、ログ取得が可能。

<CData API Server の利用例>

### 1. 外部利用 (Public API)

**自社サービスの API 公開** : SaaS アプリケーションやパッケージソフトウェアへの API 連携機能の実装に。また、自社のデータ資産を API 公開して新しいビジネスの創出に。

**パートナーAPI** : 自社以外のさまざまな企業や自治体が持つデータを API Server で集約し統合することで新たな価値を持つデータを創出。また、これまでファイル転送で行っていたパートナー間のデータ授受を API にすることでリアルタイム性とセキュリティ向上を両立。

### 2. 自社利用 (Private API)

**自社アプリケーションの連携基盤** : マイクロサービスアーキテクチャや、サイトが異なる DB 間のデータ連携や、クラウド環境へのオンプレデータの集約に。

**モバイルアプリのバックエンド** : クロスプラットフォーム、クロスデバイスなアプリケーション開発時のバックエンドの統一で開発生産性向上を実現。

**AI (機械学習) やサーバーレス向けなどのモダンなデータ活用** : Azure Machine Learning などの機械学習基盤にフィードするデータの生成や、LogicApps などのサーバーレスアーキテクチャと企業データの連携に。また、Salesforce や Tableau などクラウドで提供されるデータ活用環境との連携に。

<動作環境>

**Windows** : Windows Vista/Windows Server 2008 以上、.NET Framework 2.0 以上、RAM 500MB 以上、1 GB 以上が推奨されます。

**Unix / Mac** : Java Runtime Environment (JRE) 1.5 以上、Tomcat、JBoss、WebLogic、WebSphere、Jetty などの Java servlet container、RAM 500MB 以上、1 GB 以上が推奨されます。

## News Release

### <価格>

価格は、RDBMS がデータソースでオンプレミス環境に配布可能な Standard 版が、サーバー（4 コア）単位で、200,000 円/年です。NoSQL や SaaS をデータソースにする場合やクラウド配布は、弊社セールスデスクまでご連絡ください。

### <CData API Server の代理店・インテグレーションパートナー>

CData API Server は以下の代理店およびパートナーで取り扱われます：

グレースィティ株式会社（宮城県仙台市）、株式会社コンポーネントソース（東京都千代田区）、エクセルソフト株式会社（東京都港区）、双日システムズ株式会社（東京都千代田区）、株式会社ブリスコラ（東京都港区）、株式会社ヴァル研究所（東京都杉並区）、アーティサン株式会社（東京都調布市）。

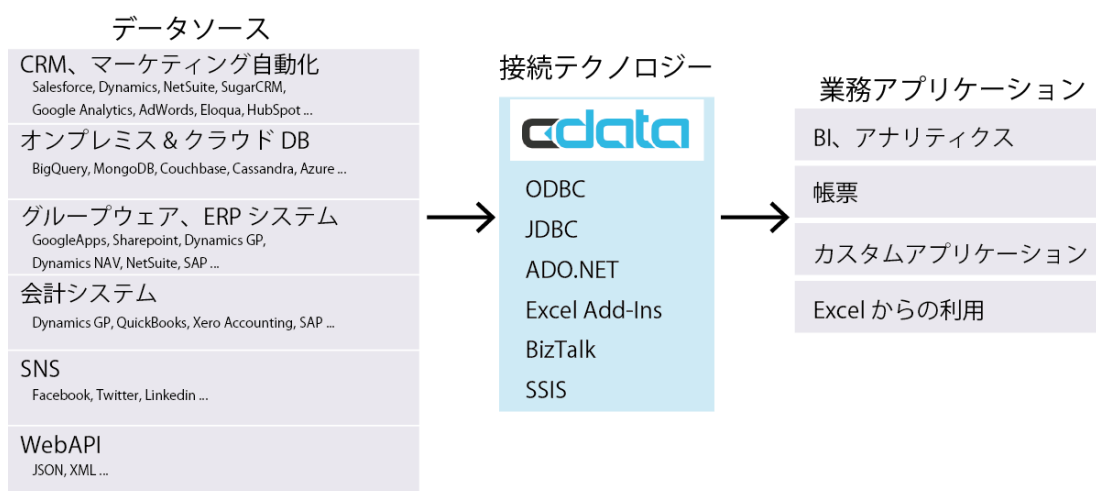
### <API Server ローンチセミナーの開催>

2017 年 7 月 20 日に API Server ローンチセミナーを「CData Day 2017, Tokyo」として開催します。米国 CData Software, Inc. より President & CEO Gent Hito が来日し、API 構築の最新トレンドと API Server 製品をご紹介します。是非、ご参加ください。

<http://www.cdata.com/jp/events/cdataday17/>

### <CData Software について>

CData Software, Inc. は、See the World as a Database をミッションに、データ接続および連携ソリューションを提供しています。ドライバーとデータ接続テクノロジーの開発に特化し、お客様のオンプレミスおよびクラウドアプリケーション、データベース、Web API へのリアルタイム接続を実現いたします。CData 製品は、世界中の大手企業、中小企業、政府機関、教育機関のデータ統合ソリューションにて利用されています。



※本リリースに掲載する社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

#### 本件に関するお問い合わせ先

CData Software Japan 合同会社 マーケティング 兵藤  
TEL : 050-5578-7390 | E-mail : [press@cdata.co.jp](mailto:press@cdata.co.jp)